

生涯学習環境の整備・充実

【施策1】 生涯学習環境の充実

◇学習ニーズの把握

- ・市民の生涯学習ニーズを的確に把握して、講座の開設や既存講座の見直しなどを行い、目的に応じた学習内容に努める。

◇学習環境の整備

◇学習情報の整備

- ・各種講座や教室など、市民が学習の機会に関する情報を得る手段としては、市報やホームページ、ロコミ等を通して、広く情報提供に努める。

◇地域住民が集う場の提供

◇施設環境の整備

【施策2】 多様な学習機会の提供

◇生涯学習活動と指導者の育成

◇生涯学習情報の共有

- ・ライフステージやニーズに合った学習機会が提供できるように幅広く情報収集に努め、関係機関との情報の共有を図る。

◇生涯学習の意識啓発

◇図書館や資料館等の学習機関の充実

- ・市民の多様で高度化する学習ニーズに応えるため、読書活動推進計画に基づき、図書館等の学習機関を一層充実させ、利用者へのサービス向上と専門性の高い学習機会の提供に努める。

【施策3】 新たな学習活動への支援

◇高齢者のもつ技能の伝承

◇学習活動を支援する人材の活用

- ・退職者や学習修得者がこれまで培ってきた技術やノウハウを地域住民に還元できるよう、環境づくりと人材の確保に努める。

◇学習情報の提供方法の工夫

- ・市民のニーズを踏まえ、各分野に対応した学習機会を用意し、これまでの市報やホームページなどによる方法とともに、多様なメディアを有効に活用し、より多くの市民に周知できる情報提供の方法を検討する。

青少年の健全育成

【施策1】 地域で進める青少年の健全育成

◇「こども健全育成指針」の推進

- ・海津市青少年問題協議会において策定している「海津市こども健全育成指針」を広く市民に周知し、市民総ぐるみで推進する。

◇組織的な活動の充実

- ・青少年の非行防止と声かけ事案などからの被害防止を目的として、地域のスクールボランティアやこども110番の家などによる見守り活動や、広報啓発等を行い、環境浄化活動の充実を図る。また、家庭・学校・地域社会・警察・各種団体と連携を図り、協力体制を強化し、安全・安心な地域ネットワークを築き、地域の見守り力を高める。

◇青少年教育の充実と地域社会の教育力の向上

【施策2】 家庭教育力の向上

◇「あたりまえ」のことができる家庭教育支援の推進

- ・基本的な生活習慣を整え、思いやりの心を大切にすることを家庭を営む支援をする。また、公民館事業、地域活動、市民活動団体の協力を得て、親子が一緒に参加できる場を提供し、家族がふれあい、円滑な親子関係の構築と思いやりのある明るい家庭づくりに取り組む。

◇子育て学習の提供と相談体制の充実

- ・家庭教育支援員の配置による家庭教育力の向上に取り組む。

◇家庭教育学級の工夫・改善と充実

地域間交流の推進

【施策1】 地域間交流の推進

◇交流教育の充実

- ・国内における霧島市、酒田市との交流活動について、マスコミやインターネット等を活用して市民への情報発信に努めるとともに、児童・生徒の交流活動への積極的な参加を促進する。特に、交流事業に参加しやすい環境づくりに努め、交流活動の充実を図る。また、姉妹都市との連携、市民交流組織への行政の応援体制を強化する。